



福重小学校学校だより

令和5年1月12日 第38号 文責 校長

＜新年おめでとうございます

辰年＞

令和6年の始まりです。子どもたちにとって冬休みはどのように心に残ったのでしょうか。そして新しい年の始まりはどのような気持ちで迎えたのでしょうか。



（寒さの中、縄跳びを頑張る子どもたち）

今年は年始めから目を疑う大きな出来事が起こりました。石川県沖で発生した能登半島地震は、お正月を楽しみにしていただろう地元の人たち、そして旅行等で過ごす予定だった人々の心に大きな傷を残しました。また、続く2日には、航空機の衝突事故が起きるなど、考えもしなかったことが続けて起こりました。

子どもたちはこれからの時代を担う大切な宝です。きっと未来は明るいはずです。年始にこのようなことが起こりましたが、子どもたちの明るい未来を創っていくためにも、

「今」を大切にすること、そして必要な安全安心に最大限備えることを忘れずに教育活動に努めていきたいと心をあらたにしました。

まずは3月の一つの節目を笑顔で迎えられようご支援をお願いいたします。

※ 毎年用務員の松原さんが作って下さっています →



◇福重地区 二十歳の集い

1月3日（水）に、今富の大神宮にて「二十歳の集い」が行われました。福重地区出身の20歳を迎える若者が集い、真剣な趣でこの儀式に参加しました。その後「シュシュ」にて祝賀会が開かれ、各種イベントに楽しそうに臨んでいました。祝賀会後は思い出の小学校で当時は懐かしんでいました。

福重地区にはこのように他の地区とは違う催しがあります。福重出身者を大切に扱い、誇りを持ってほしいとの願いを、地域の方は強くお持ちです。そんな福重地区に生まれ育ったことに感謝したいですね。

（福重小学校出身の私ですが、当時この祝賀会には事情があり参加できませんでした。別の形で参加できてうれしかったです）

～3学期始業式で～

1月9日（火）の始業式はリモートで実施しました。はじめに元日の能登半島地震について話をし、全員で黙祷をしました。その後、私から災害と命の大切さ、そして多様性を尊重し、個を大事にする学校について話しました。また児童代表として、3年1組の富田小雪さん、3年2組の松原智絵さんの二人が、3学期の目標と取り組みについて、大変落ち着いて紹介してくれました。二人とも本当に上手に表現できました。

ありがとう、小雪さん、智絵さん！

○防災訓練の強化（臨時避難訓練の実施）

1月1日に起きた能登半島地震は、再び忘れてはいけない出来事となりました。2011年の東日本大震災を想起させる大地震でした。福重小学校ではこのことを受けて、3学期に避難訓練を実施します。昨年末にできなかった内容も踏まえて、いざという時の構えと、狭くなった運動場のどこに避難をするか、の2点を重点として実施します。

3学期はさらに、「不審者対応のための訓練」を実施する予定で、子どもたちにとっては避難訓練が続きますが、これからできるだけ早いうちに必要なことであるという認識で実施していきます。実施日は2月5日（月）です。